令和8年度　小学生による
「まちづくり」アイデアコンテスト発表会（報告）

長崎市教育委員会学校教育課



多くの方々にご協力いただき、１１月７日（土）に長崎市役所において「令和８年度　小学生による『まちづくり』アイデアコンテスト発表会」を開催いたしました。１１回目となる本年度の「小学生による『まちづくり』アイデアコンテスト発表会」では、長崎市内の小学校５・６年生から選ばれた優秀賞受賞者が、「未来の長崎のまちづくりの主役は自分たちである。」という思いのこもったまちづくりのアイデアを、長崎市長に向けてプレゼンテーションしました。

当日は、長崎市長に加え、長崎市議会議員の皆様、元長崎市自治基本条例検討委員、長崎市 PTA 連合会会長など多くの方々にお越しいただきました。

優秀賞受賞児童は、最初は緊張している様子でしたが、発表の際は練習の成果を十分に発揮し、魅力的なプレゼンテーションを披露することができ、大変素晴らしい発表会になりました。

【優秀賞授賞児童の感想より（抜粋）】

- 市長さんに自分の意見が伝えられてとても良かったです。学校の先生と練習を頑張ったり同じクラスの友達や他のクラスの友達にも聞いてもらったりして応援してもらっていたのでしっかりとできて良かったです。
- とてもいい経験になったと思います。　実現したらいいなと思います。
- プレゼンで聞いた内容はどれも実現ができそうなものばかりで、もっと長崎の町が皆に愛されるようなところになればいいなと思いました。貴重な経験をありがとうございました。

【保護者の感想より（抜粋）】

- どの作品も長崎を良くしたいという気持ちが強く伝わる素晴らしい発表会だったと思います。娘も担任の先生やクラスの子達のアドバイスを受け、練習を重ねて大きく成長できました。今回無事に発表会を終えることができたのは、皆様の温かいお心遣いと尽力のおかげです。心よりお礼申し上げます。感謝の気持ちを忘れずに今回の貴重な経験を今後に活かし、これからも長崎のために何が私達に出来るのかを考えていきたいと思います。
- 子供達がそれぞれ工夫をこらして発表をしていて感心しました。なかなかない経験が出来て大きな成長につながったと思います。